



トップメッセージ



代表取締役 取締役会長

藤 重 貞 慶

代表取締役 取締役社長 執行役員

濱 逸 夫

事業を通じて社会のお役に立つ

ライオンは「愛の精神の実践」を社是とし、「健康」「快適」「環境」を事業領域として、日々の暮らしに役立つ優良な製品・サービスの提供につとめています。

現在、東南アジアでは人口爆発が深刻な問題となりつつあり、食糧や水、エネルギーなどが枯渇する懸念がある一方、日本や中国では少子高齢化が問題となっています。ライオンは、このような社会の変化、それにともなう人々の価値観の変化を認識することが必要と考えています。その上で、ライオンに求められる社会的な役割を的確にとらえ、高齢者の健康寿命を延ばすこと

や、資源の節約や再利用を進める循環型社会の形成に、事業を通じてお役に立つことを目指してまいります。

お客様満足を最優先とする製品開発、サービスの提供に取り組むとともに、環境保全活動の推進やコーポレート・ガバナンス体制の充実をはかり、お客様、株主、お取引先、地域・社会、従業員などのすべてのステークホルダーからの期待に応えられる信頼性の高い企業として、企業価値の一層の向上に努めてまいります。



一人ひとりの 価値ある未来に向けて 「今日を愛する。LION」

ライオンは、「事業を通じて社会の発展に貢献する」という創業の精神のもと、口腔衛生文化、清潔衛生文化の担い手として、商品をお届けするだけでなく、よき生活習慣づくりを提案してきました。これが現在の企業スローガン「今日を愛する。LION」に脈々とつながっています。今日という一日を慈しみ、大切に生きること、それが明るい未来につながる。そのことにライオンはお役に立ちたいという決意が込められています。

ライオンは、経営ビジョン「Vision2020」において、「くらしとこころの価値創造企業を目指す」、「環境対応先進企業を目指す」、「挑戦・創造・学習企業を目指す」を掲げ、健康・快適・環境をキーワードに、新たな価値を提供しつづけることで、社会に貢献することを目指しています。

くらしとこころの価値創造企業を目指して

2014年は、超高齢化社会を見据え、歯科医院などでの定期的な「プロフェッショナルケア」と、毎日の「セルフケア」の両方を継続的に行なう「予防歯科」の啓発に、全社を挙げて取り組みました。セルフケア用のオーラルケア製品を提供するとともに、公益財団法人「ライオン歯科衛生研究所」を通じた口腔保健活動や、予防歯科専門のデンタルクリニックの開設などに取り組んだ結果、「予防歯科」の認知や意識向上につながっています。

また、ウイルスの脅威など、正しい手洗いやうがいの意義が高まる中、ライオンのハンドソープの生産拠点がある香川県坂出市と連携し、市民の皆様へ正しい衛生習慣が定着することを目指した取り組みも始めました。

海外においては、中国でオーラルケアの新工場を稼働させ、生産能力を増強しました。海外での歯みがき啓発活動にも積極的に取り組んでおり、日本だけでなくアジアにおいても、商品をお届けするだけでなく、時代を先取りした、健康で快適な生活習慣づくりにお役に立ち続けたいと考えています。

環境対応先進企業を目指して

ライオンは、「低炭素社会」、「循環型社会」、「自然との共生」の実現に貢献することを目指し、2020年に向けた環境目標「Eco Vision 2020」を策定しています。2014年は中期3ヵ年計画V-1期の最終年でしたが、ライオングループ従業員が一丸となり目標達成に向け取り組んだ結果、温室効果ガス排出量の削減や水使用量の削減など、概ね目標を達成いたしました。また、ライオンは、お客様が毎日の暮らしの中でライオン製

品をお使いいただくことで無理なくエコな生活をする事ができるよう、新しい「ライオンエコ基準」を制定し、2014年から「環境ラベル」の表示を開始しました。お客様のエコな生活の積み重ねが、未来の地球のエコにつながると考えています。

今後も先進的な環境対応技術の開発とステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを通じて、サステナブル社会の実現に貢献してまいります。

挑戦・創造・学習 企業を目指して

2014年は、国内外で果敢に挑戦し、自ら成長する企業組織・人材への改革を進め、挑戦した人が評価される仕組みづくりや、海外での実務を通して即戦力を育成する「グローバル人材育成プログラム」を行ないました。私が全国の事業所で行なっている社長懇談会では、経営ビジョンを繰り返し伝えるとともに、従業員とのミーティングを行い、ビジョン実現のための具体的なテーマを設定して議論しています。また2014年、生活情報メディア「Lidea (リディア)」を開設し、お客様の生活に有用な情報の発信力を強化しました。

これからもお客様のことを最もわかる企業となり、「今日を愛する。LION」という企業スローガンに全社員の強い思いを束ね、一人ひとりの価値ある未来に向けた「今日」に貢献する企業を目指します。

社会から信頼される企業であり続けるためには、CSRが経営に組み込まれていることが必要です。社会的責任の国際規格「ISO26000」に示された社会からの要請を理解したうえで、経営課題とすりあわせ、CSRの重要課題を特定しています。国内グループにおいては、2012年に中期目標を設定して活動に取り組み、2014年までに概ね目標を達成いたしました。2015年からは、海外グループを含めたライオングループ全体で中期目標を設定し、CSRの取り組みを進めます。

ライオンは2009年に、持続可能な成長を実現する世界的な枠組みである「国連グローバル・コンパクト」への支持を表明しました。人権、労働、環境、腐敗防止に関わる10の原則は、「ライオン企業行動憲章」および「行動指針」にも通じており、社員のとるべき行動として共有しています。今後も継続的に支持するとともに、CSR経営に努めてまいります。